

心を和ます、癒しの灯り Candle キャンドル HOT TOPICS

秋が深まり、冬の訪れを徐々に感じ始めるこの時期。1年間の中でもとくに、キャンドルを目にする機会がグッと増えてきます。残念ながら今年はキャンドルイベントの中止も多く見受けられますが、自宅でも楽しめるのがキャンドルです！ 意外と知られていない(?)宮崎発のキャンドルの魅力をご紹介します。



う世代が楽しめる キャンドルイベント

「生駒高原のナイトコスモス」に「キャンドルナイトinくしま」など、日の暮れが早くなり、秋が深まる10、11月には、県内でも例年さまざまなキャンドルイベントが開催されています。

言うまでもなく、今年は中止や規模縮小となっています。ツンツとした肌寒さを感じる夜、からだ全体を包み込んでくれるようなやさしい灯りを体感できるのは、もう少し時間がかりそうです。

でもこういったキャンドルイベント、カップルや若者向けに思っている方もいらっしゃるのでは？

「若い世代の来場者が多かったの、おじいちゃん、おばあちゃんにも来てもらえるようなキャンドルイベントを昨年行いました」

と教えてくれたのは、日向商工会議所の中城健太さん。昨年開催された「100万人のキャンドルナイトひゅうがの灯り2019」内で、なんと「キャンドル金婚式」なるものを開催しました。

約5000個のキャンドルの灯りの中で、日向市在住の

夫婦3組の結婚50周年をお祝い。この日のためにドレスアップした夫婦に、花束贈呈を行ったそうです。

「金婚式を挙げたご夫婦の同世代の友人も来場されて、盛り上がりました」

と中城さん。見慣れた日向市の街並みを、一瞬で特別な景色に変えてくれるキャンドル。非日常を味わえる幻想的な灯りは、世代を問わず心が踊る風景です。

宮崎発の キャンドルも自宅で

老若男女が楽しめるキャンドルですが、三股町の「ひかりの森こども園」では、なんと子どもたちがキャンドルを制作し、実際に販売もしています。

どんな部屋にも馴染む、ハイクオリティなデザイン。ロウソクはお寺や葬儀場で余ったものを再利用し、押し花は散歩中に摘んだお気に入りの花を物づくりの楽しさ、リサイクル・社会貢献の意識を育むためにスタートし、売上は園児のための利用の他、社会福祉協議会へ寄付を行っています。

イベント中止が相次ぐ中、いまキャンドルを楽しむなら自宅がメインです。子どもた

ちがつくったこのキャンドルなら、園児が楽しくお散歩をしたり、制作する情景が目に浮かび、さらに癒しのひとときを過ごすことができるかもしれません。

ですが、キャンドルを使用したいけど「火が怖い」という方も少なくないそうです。

そんな方にオススメなのが、オビダラーの「飂肥杉行燈」。飂肥杉でつくられた、約7cm角の小箱の中に、LEDキャンドルライトを搭載。電源をつけたり消すだけで、光を灯すことができます。

和柄や猫・星などのデザインも、季節限定商品もあり、今年の冬は「雪花模様」を販売。キャンドルながらも、飂肥杉だからそのモダンなデザインで、和室に合うのも魅力のひとつです。

自分好みの キャンドルづくり

宮崎市の「トロピカルファーム」では、この秋、新しいキャンドルのワークショップをスタートしました。ロウソクが溶けるとともに「メッセージ」が浮かび上がる「アロマキャンドル・メッセージ」で、韓国発祥の話題のキャンドルです。韓国では「プロ

ポーズキャンドル」とも呼ばれているそうです。

「例えばローズ、コーヒーなど、好みのアロマも、制作するときに一緒に入れていきます。普通のキャンドルと比べて、ゆっくりと溶け、香りが広がりがやすい「ソイキャンドル」だから、灯りとともに好きな香りも楽しめるんです」

と「トロピカルファーム」のオーナー・高見里奈さん。

さらに「木芯」に火を灯すので、耳を澄ませばパチッパチッと、まるで焚き火のような音が楽しめます。音もまた、炎と香りに並ぶ、癒し効果のひとつです。



▲AEA認定アロマセラピーインストラクターでもある、オーナーが講師。所要時間は1～1時間30分ほどで、メッセージなしでも制作可能です



▲透明感あふれる、アロマジェルキャンドル(料金2,000円/要予約)もつくることができます



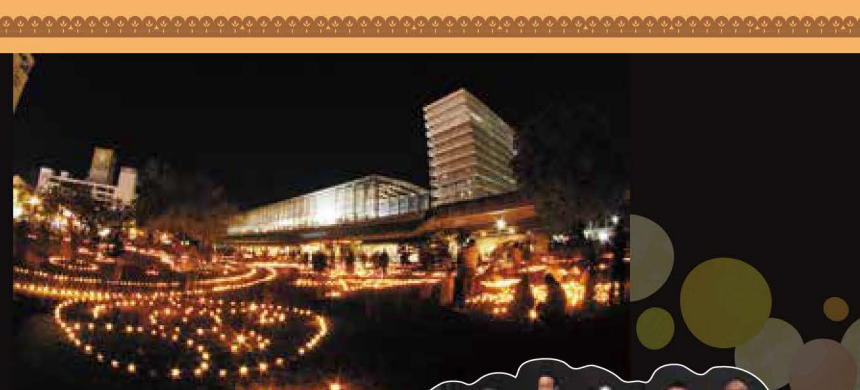
▲好きなメッセージが入れられます。料金は3,000円。好きな日時を決めて、電話またはInstagramにて予約を。11/7(土)、8(日)は宮崎市の「rassembler」でも開催



▲園児手づくりのキャンドルは三股町の「co-making space co-me」で販売。1個300円～



取材協力/
ひかりの森こども園
tel.0986-52-1376
sodatsuba-hikari.com



▲昨年の「ひゅうがの灯り2019」の様子。応募のあった3組の夫婦が「キャンドル金婚式」に出演



取材協力/
日向商工会議所
www.miyazaki-cci.or.jp/hyuga/wp

自分好みのキャンドルづくり

取材協力 / オビダラー

住所 / 日南市飂肥4-2-28 電話 / 090-9720-0541
営業時間 / 10:00～17:00 定休日 / 月曜、木曜日

▶「飂肥杉行燈(1,000円)」。写真中央が季節限定商品の「雪花模様」です。ライトをつけなときは、小物入れとして使用する方も



▲箱の中には、上記のような「LEDキャンドルライト」が入っています

取材協力 / ハーブのお店 トロピカルファーム
住所 / 宮崎市芳士123 電話 / 0985-39-8054
営業時間 / 10:00～17:00 定休日 / 日曜、第1・3月曜日



オニナニ
高見里奈さん